

第17回コブレンツ国際ギター・フェスティバル

17.Koblenz International Guitar Festival & Academy 25.May-1.june 2009

2009年5月25日～6月1日

今や恒例となったコブレンツ・スター・ギタリスト・チャリティー・ゴルフ大会が、コブレンツ国際ギター・フェスティバル開催日の前日の日曜日にヤコスバーク・ゴルフコースで開かれた。このゴルフ大会はラッセル夫妻（デイヴィッドが写真右、マリアが写真中央）が主宰するNGOの資金集めを目的とするもので、参加したギタリストはデイヴィッド・ラッセル、ロバート・ブライトモア（写真左）、LAGQのジョン・ディアマン、ラッセル・ポイナー、フェスティバルの監督であるゲオルグ・シュミットなど。リラックスした楽しいフェスティバルのスタートとなり、多額のチャリティー資金が集まった。夕刻、ゴルフコースで開かれたパーティーでは、マイク・



ラインハルト・トリオがジプシー・スウィングを演奏した。メンバーは、ジャンゴ・ラインハルト・ファミリー（the Django Reinhardt family）の兄弟マイク、モロ、サッチャである。

コブレンツ国際ギター・フェスティバル兼アカデミーは、今回第17回開催にあたり、セリン、ペペ・ロメロの業績を讃えてライフ・アチーブメント賞を贈呈した。授与式はミッテライン博物館という名のコブレンツ・アート・ギャラリーで行なわれた。クラシックギタリストのアレクサンダー＝セルゲイ・ラミレスはドイツ人の母とペルー人の父の間に生まれたが、その父アントニオ・マロは高名な芸術家であり彫刻家で、ライフ・アチーブメント賞の賞品の一部として特別な彫刻作品を製作した。その授与式では、彼と彼のもう1人の息子であるラファエル・ラミレスの芸術作品が展示された。式典は非常に感動的だった。セリン、ペペ・ロメロは、共に目に涙を浮かべながら、賞を受け取り、スピーチをした。そして、2人の挨拶が多くの聴衆の目に涙を誘った。

コブレンツ国際ギターコンクール“フーバート・ケッペル2009”の審査員長であるコンラート・ラゴスニックは、このコンクール兼フェスティバルについて、私に次のように言った。「長年にわたりコブレンツ国際ギター・フェスティバルは常に高いレベルを誇ってきた。それにもかかわらず、今回第17回のコンクールは、これまでで最高の水準であったことに審査員全員が喜び、驚いた。今や、このフェスティバル・コンクールが、世界で最も

重要なギターイベントになったことを疑う者はいない。今回のイベントのハイライトはセリン、ペペ・ロメロの偉大な業績に対して感動的なセレモニーが行なわれたことである。」

コブレンツ国際ギター・コンクール“フーバート・ケッペル2009”の入賞者は、第1位：フロリアン・



左からセリン、ペペ・ロメロ、インゲボルグ・ヘンツラー博士、ゲオルグ・シュミット

